

————— 主な内容 —————

- みんなで取り組む課題----- 2
- 参議院選挙の訴え、お知らせ----- 3
- 高齢者事業団などの総会----- 4
- 高齢者事業団などの総会----- 5
- ひろば----- 6、7
- 府本部の自治体要請----- 8
- 西から東から----- 9
- 社会保障情報----- 10
- 行楽：下京の寺や施設を散策----- 11
- 編集後記、まちがいがし答え----- 12

発行所

全日本建設交運一般労働組合（建交労）

京都 事業団・高齢者部会

〒601-8103

京都市南区上鳥羽仏現寺町43番地

TEL075-691-1007 Fax671-1641

Eメール=kenkourou@titan.ocn.ne.jp

発行日 毎月5日 一部30円

NO. 280 (2019年) 7月号



蓮の花

杉本 章夫

みんなで取り組む課題

京都支部

第8回執行委員会が6月19日に開催されました。

- 1、京都支部の取り組み
 - ① 京都高齢者福祉事業団の通勤手当補助について 労使協議を行う。【継続審議とする】
 - ② 京都支部第23回定期大会について
開催日時は、10月20日(日)で検討する。
- 2、建交労、府本部、高齢者部会の取り組み
 - ① 府本部憲法宣伝 6月9日(6人参加)
 - ② 府本部憲法宣伝 7月27日(土)午後5時 西院角
 - ③ 京都府本部自治体要請について
京都府 7月3日(京都支部から4人参加)
 - ④ 京都市 7月3日(京都支部から4人参加)
 - ⑤ 府本部第21回定期大会 9月8日(日) 午前10時
 - ⑥ 全国事業団・高齢者部会の取り組み
 - ⑦ 事業対策、介護制度、制度政策委員会 7月25日(木)
 - ⑧ 全国事業団・高齢者部会厚労省交渉 7月26日(金)
 - ⑨ 全国事業団・高齢者部会第21回総会 9月2日(月)
- ⑤ 建交労中央本部

- 中央本部第21回定期大会 8月31日(土) 9月2日
 - ⑥ 宇治高齢者事業団第13回社員総会 6月8日
【理事体制は現状維持。財務的には黒字で決算】
 - ⑦ 京都高齢者福祉事業団第18回定期総会 6月15日
【理事体制を補強。財務的には黒字で決算】
 - 3、京都総評・最低賃金引き上げを求める請願署名
○ 請願統一行動 日時 7月23日(火)
○ 請願署名(5名連記)による個人請願
 - 4、高齢期運動連絡会の取り組み
 - ① 第26回京都高運連総会 5月27日(3人参加)
 - ② 第33回日本高齢者大会
日時 9月25日(水) 27日(金)
場所 福島・磐梯熱海
 - ③ 第19回京都高齢者大会
日時 10月19日(土) 午前10時
「高齢者の仕事と生きがい」分科会を担当する。
 - 5、原水爆禁止国民平和大行進
 - 京都入りの引き継ぎ集会 6月21日(2人参加)
 - 宇治 城陽 コース 6月24日
- 今後の執行委員会の開催予定
- 第9回 執行委員会 7月17日(水)
 - 第10回 執行委員会 8月21日(水)

参議院選挙にあたってー選挙権の行使を

建交労京都支部執行委員長 中村 崇

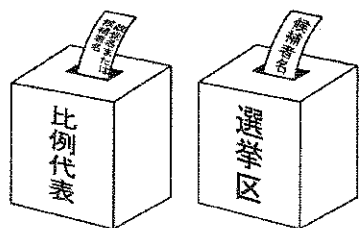
組合員の皆さん!

選挙で「投票しても政治は変わらない」と思っていますか。今回の参院選では、だれもが希望の持てる社会をめざして、一人でも多くの組合員が投票に参加して、政治を変えようではありませんか。

今回の選挙で、5野党・会派と「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」は、安倍政権打倒をめざして、参院1人区選挙区のほぼすべてで候補を一本化して13項目の「共通政策」に合意しました。合意した「共通政策」は、安倍改憲・発議の阻止、安保法制や共謀罪法の廃止、膨張する防衛予算見直し、消費税10%の中止、税制の公平化、最低賃金1500円、8時間働けば暮らせるルール実現、再生可能エネルギーで原発ゼロ実現、女性差別撤廃など「だれもが自分らしく暮らせる明日へ」希望が持てる内容です。

参議院選挙の投票日は、7月21日です。私たちの組合は暮らしのために働かなければならない高齢者・失業者の就労の場確保、介護労働者の労働条件の改善などの要求を掲げながら、安心して平和に暮らせる社会の実現を求めて運動を取り組んでいます。

今度の選挙で、私たちの願いを実現させる政治に流れを変えさせなければなりません。組合員の皆さんが選挙の意義を理解され、選挙について関心を持ち、家族や知人にも呼びかけて必ず投票に行かれることを訴えます。



1人2回投票

- 選挙区で候補者名を書きます
- 比例代表で政党名または候補者名を書きます

あなたの戦後体験、平和への思いを伝えましょう

安保法、戦争法など、きな臭い法律が強行され、憲法改悪が云われる今、厳しかった戦後体験や、平和への思いを伝えることが大切。「仲間」にその思いをお寄せ下さい。

【連絡下されば、聞き取りもします】

事業活動の幅を広げ高齢者のための公的就労を確保しよう！

一般社団法人宇治高齢者事業団第13回定時社員総会

宇治高齢者事業団の第13回定時社員総会が6月8日、開催されました。

最初に、定款にもとづいて梅原代表理事が議長となり、各理事から18年度の事業報告と決算が報告されました。

事業活動で緑化・施設管理・駐輪場・総務の各部門の団員の頑張りや市民に喜ばれる仕事が推移してきたことが報告されました。しかし、市営駐輪場の指定管理が5年から3年に縮められたことへの対

**宇治高齢者事業団の
新年度の理事の皆さん**
代表理事 梅原孝。常勤理事 加藤眞久。理事 宇野政征、谷俊男、安岡義弘。監事 竹内孝彦、持田貞彦。

応で今後厳しくなることも報告され、決算報告では、全体としては黒字決算となったことが報告されました。その後、討議が行われ確認されました。

特定非営利活動法人京都高齢者福祉事業団の第19回通常総会

京都高齢者福祉事業団の第19回通常総会が6月15日に開催されました。総会は、木ノ下専務理事が開会挨拶を行い、議長に山田憲治・山田和夫両代議員を選出した



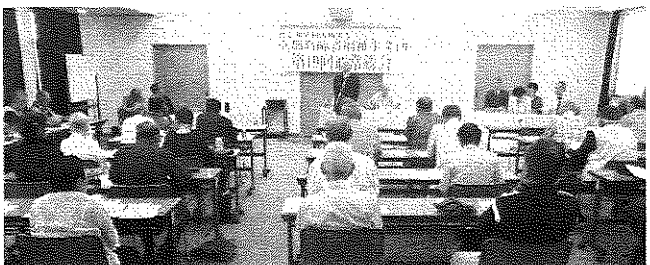
後、齋藤理事長から挨拶が行われ、その中で、70歳雇用を云われるが非正規・個

事業団と労働組合、共済会で秋の10月に「記念のつどい」を行い、新たな出発にすることも提案され、これも成功させることで確認されました。



人請負が主で安心・安全の保障がない中で労働で、高齢者が働き続けられる事業団にするために、公的就労、認定事業所への優先発注などの要求を労働組合と共に取り組むことが大事と話されました。来賓として、第一法律事務所の森川弁護士、日本共産党の山内府會議員、同じく河合市會議員・井上市會議員、建交労全国事業団高齢者部会の中村部会長などから挨拶が行われました。中村部会長は高齢者事業団が高齢者の就労確保を求めて事業と運動を両輪として労働組合と共に取り組んできたこ

事業団運動の意義を各自治体や、多くの人たちにもおしよ！



との重要性を話しました。その後、事業報告と決算報告を木ノ下専務理事が行い、事業収支は黒字で推移できたが、人手不足で苦慮していることが報告されました。

方針案と予算案を齋藤理事長が提案され、公的就労や認定事業所への優先発注の課題などを強めることと、就労改善の一つとして通勤費の補助を労働組合とも協議して具体化することも提案されました。

討論の後、全員一致で報告・提案された議案は全て採択されました。役員改選では、現場理事の

補強を含めた推薦名簿が提案され、投票の結果別記のように全員が信任されました。

京都高齢者福祉事業団の 新年度の理事の皆さん

理事長 齋藤眞一。副理事長 川口孝男。専務理事 木ノ下貴之。理事 池口康樹、桂太郎、北尾孝次、木村充、坂田浩、佐藤智恵子、松本一真、三浦俊彦、山川明仁。監事 杉本頼正、中村崇

特定非営利活動法人ワーク&ホームが2019年度通常総会を開く

特定非営利活動法人ワーク&ホームは、6月21日に19年度の通常総会を開催されました。

最初に、土居理事長は昨年計画した「カフェ」などが実現できなかつた。今期はぜひ具体化して取り組みを強めたい。と話されました。

議事は指名された中村氏が議長となり、この総会が委任含めた出席者で定款にもとづいて成立していることを報告、確認されました。続いて原田理事から18年度事業報告・活動計算書、19年度事業計画・活動予算書が報告・提案され、それぞれ質疑が行われ、その中で「アフターケア事業」の取り組み状況について健康問題、金銭問題が多く、自立支援センターや福祉事務所などとの連携が必要と報告されました。役員は2年任期のため、今年度は役員改選はなく、全員が継続されます。

特定非営利活動法人ワーク&ホームの 新年度の理事の皆さん

理事長 土居靖範。副理事長 原田康正。理事 大野木一彦、木村祐子、栗田佳子、永田文雄、鷲見敏夫。監事 彦惣弘

ひろば

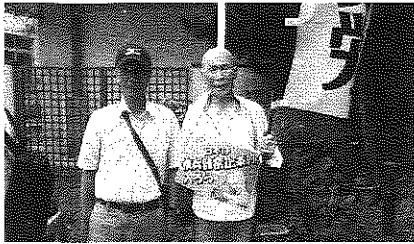
京都高齢者福祉事業団

松永 雅明

今年も歩きました 原水爆禁止国民平和大行進

6月21日、原水爆禁止2019年国民平和大行進が山科のラクト公園で滋賀県からの引継ぎ集会が行われました。

京都実行委員会の梶川代表が挨拶の中で、日本政府に求められるのは、米軍基地建設でも兵器の



行進の前にバチリ

た。参加団体の挨拶の中で、核兵器禁止条約の発効へ世界が動く中、安倍政権は背を向けていることへの批判などが述べられていました。
集会の後、三条から蹴上を越えて東大路・四条・河原町を行進し、市民や観光客に「核武装鳴くそー」とアピールしました。京都支部からは2人が参加し、経験者の上田さんに励ましを受けながら歩きました。

行動しよう
原発ゼロへ

紡ぐつた
守りたい未来
洛北青年合唱団第38回定期演奏会

京都支部 中村 崇

6月9日、京都こども文化会館において表題の演奏会が開きました。今年の演奏会のテーマは「紡ぐつた守りたい未来」で、家族や友だち、働く仲間、暮らす地

くぜ九条の会の「いのちを歌い 平和を語るつどい」に参加
ソーシャルワークセンター
山内 登

6月2日に行われた居住地域の、くぜ九条の会14周年記念集会「いのちを歌い 平和を語るつどい」に参加しました。最初に、地域の女性たちによる「うたごえ」でオープニング。



地域の女性により
オープニング

その後、福山和さんの「憲法を生かし希望ある未来」の話がありました。福山さ

んは憲法は、戦争の悲惨な経験から、当時の天皇や政府の異常な戦争行動の暴走を「しぼるため」に制定された。安倍政権は、「憲法を変えて自由に動きたい」「しぼり」を取りたい、そして自民党が提案している憲法案には「国民をしぼりたい」そのために安倍政権は躍起になっている。なぜ、国民をしぼり自由になりたいのか、それは戦争への危険な歩みになる、などと話されました。続いて、落語家の「桂三風」さんの落語や琉球太鼓「琉球國祭り太鼓 京都支部」の盛大な太鼓の演奏を聴き、最後に久世平和宣言を確認して終了しました。

「川柳」

京都高齢者福祉事業団・OB
池田 東一

新天皇 即位で令和 幕開ける
改元に 八十路の心 ときめかす
八十路でも 返せば始発 砂時計
川柳の 杖で令和も 散歩する
新時代 人生プラン 微調整
十連休 財布の中は 火の車
昭和肺 令和の空気 入れ替える
新緑の 陰で雨待つ かたつむり
朝のバス 早苗田走る 水鏡
ブレーキと アクセル違え 殺人者
直球で 俺に投げ込む 妻の愚痴
物豊富 日々のおかずに 悩む妻
二階まで 上がって気付く 忘れ物
愛宕山 茜で包み 暮れ泥む
貝の殻 ボタンと成って 胸で合う
血糖値 下げて増やせる 酒の量

横断歩道の設置を

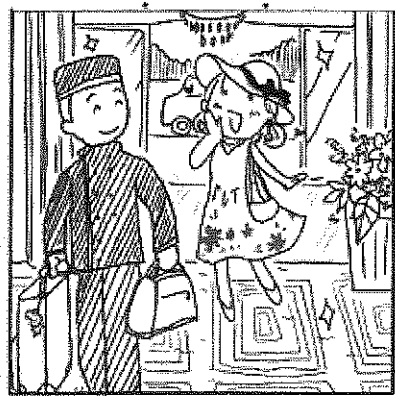
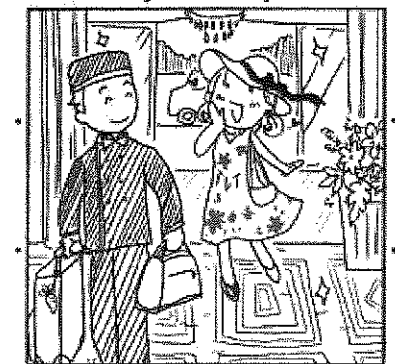
京都支部 柳井 淳

れ、研究生の修了ステーションとして自らが作詞・作曲したものを発表されるなど、素敵なステージとなっていました。
長年にわたって地道に続けている合唱団が発表する場がなくなりつつあるときだけに頑張ってもらいたいと感じました。
この合唱団は、地蔵盆や盆踊り、施設の催しもの、総会などでの必要などところで出前コンサートも行われ、呼んでもらえればぜひ伺いますとのことでした。
随分以前に、「近鉄十条に横断歩道設置」の記事が載っていました。昨今は至る所で「横断歩道の設置」を求める声を聴きます。高齢者の割合が増える中で私もその中の一人ですが、広い通りの向かい側の歩道に行くのに一苦労することがあります。危ないとわかっています。でも「ツイ」車道を横切ってしまう自分を叱っています。現在は「車社会」ですが、その前に「人間が安心して住み続けられる社会」にしてほしいです。



「もうかいやう」

まちがいが8カ所。さて、どこに？ 答えは12ページ



京都府・京都市要請行動 公契約条例、高齢者・失業者の就労対策、 中小企業の育成、トラック・ダンプの法令遵守求めて ＝建交労京都府本部＝

▽ 建交労京都府本部は、2月に京都府と京都市に対して提出していた19春闘の「全国統一要請」に基づいた要請行動を7月3日行いました。要請内容の趣旨は表題にある通りで、京都府と京都市はその内容に基づいて回答を行った後、意見交換を行いました。

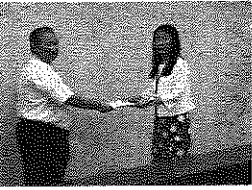
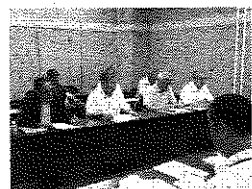
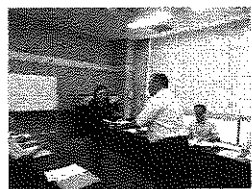
京都府への要請には、府本部から重村府本部委員長以下8名、京都府からは雇用・入札関連の各課から5名が出席して行われ、要請の趣旨説明を行った後、回答と意見交換を行いました。

京都府への要請には、府本部から重村府本部委員長以下9名が参加し、京都市からは契約・産業政策・中小企業・生活福祉・健康長寿などの各部署から12名が

出席して行われ、京都府同様要請の趣旨説明を行った後、回答と意見交換を行いました。高齢者部会にかかわっての主な回答は以下の通りです。

【京都府の主な回答】

◆ 指定管理に ついては、単にコスト比較だけでなく、効率的・効果的な総合的比較、適正な労働条件による管理運営に努めている。◆ 公正な競争、地域経済への配慮、安心安全の確保の3本柱による入札契約



【府への要請書提出、会場】 市への要請書提出、会場

制度を構築している。◆ 就労協 30年度は51000人の高齢者の応募に対して35000人の就職が決まった。

【京都市の主な回答】

◆ 公契約の受注者に対して、社会保険や最賃などの労働関係法令の遵守状況を確認し、報告書の提出を義務づけている。◆ 就労対策は、国や府、オール京都で進め、国に予算要求している。◆ シルバー人材センターの民業圧迫は少ないと考えている。などの回答がありました。組合からは年末に行ったアンケートによる高齢者の生活実態や、高安法常・36条に基づく育成・援助や生活困窮者自立支援法の課題などについて要請するよう強く求めました。当日は京都支部からは5人が参加しました。

参院選の争点

不公平税制を正せ七国の大軍拡やめる

大企業には優遇 10月の消費税10%への引上げについて、国民生活・日本経済に破壊的影響を与えるにも関わらず、政府・与党は中止しようとしな

消費税が1989年4月に導入されて以来、法人税は度々引下げられてきた。大企業の法人税の基本税率は89年度40%だったのが18年度には23・2%。そのうえ大企業には、研究開発減税、連結納税など各種優遇税制があるため、実質的な税負担率は10%程度になる。

西から 東から

一方、大企業の内部留保は増え続け、資本金10億円以上の大企業では19年1～3月期に史上最高の450

兆円に達している。金融・証券関連税率は手つかずのまま。高所得者の所得の多くを占める株式譲渡益や配当所得はどんなに儲かっても税率は一律20%。先進諸外国と比べかなり甘い。大企業・富裕層優遇を見直すことなく、低所得ほど負担が重い消費税は増税。こんな不公平税制は許されない。

米国のため爆買

トランプ米大統領は5月に来日した際、日本がF35戦闘機など米製武器を大量購入することが米国の貿易赤字解消につながると強調。それに対し安倍首相は護衛艦を空母に改修してF35Bを搭載する、と爆買いを約束した。

4月に空自F35A墜落事故が発生したばかりなのに、信じがたい従属ぶり。多くの欠陥が指摘されている戦闘機を105機も追加購入するのは国民、自衛隊員の命をどう考えているのか。米国の貿易

赤字解消のために1機116億円もの戦闘機を大量購入する一方で、社会保障費はきりつめ給付減・負担増を国民に強いる。こんな政治は終わりにしたい。

【宣伝研究7月号から】

■ 京都母親大会Ⅱ一歩踏み出そう 6月23日、第64回京都母親大会が開かれ、府内各地から950人が参加しました。

中尾会長が挨拶で、核戦争から子どもを守れと始まった母親運動「戦争の脅威が再び近づいている中、憲法改悪を許さず、平和の歩みを進めるため力を合わせよう」と呼びかけました。

講演の後で行われた分科会では様々な課題や運動が交流されました。また、安倍政治をストップさせ、希望の持てる政治へと変えていこうと呼びかけた大会アピールが採択されました。

社会保障情報

2000万円の衝撃！暮らしていける年金の底上げを！

6・25緊急院内集会

全労連社会保障闘争本部
ニュース NO.81 より

金融庁は6月3日、「高齢社会における資産形成・管理」報告書を公表しました。その内容は、「年金だけでは老後の資金が賅えず、月5万5千円の赤字になり、95歳まで生きるには夫婦で約2000万円の「資産寿命」が必要となります。そのためには、運用方法としては、「つみたてNISAやiDECO（イデコ）」を利用するとよい」というもの。この発表に、国民の怒りが広がっています。

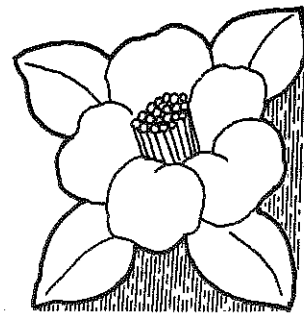
25日、年金者組合・全厚生が主催して、「暮らしていける年金の底上げを！」と緊急の集会在参議院議員会館で開催され、73人が参加しました。

集会に駆け付けた日本共産党の国会議員は、同日、野党が内閣不信任案を提出した状況を報告。「1000年安心」といわれた年金改革からわずか15年で、年金制度は崩壊した。「脆弱な年金をどう立て直していくのが来る選挙の一大争点となる」「今の制度では、41歳から若い人は3600万円足らなくなる」「年金削減のしくみであるマクロ経済スライドは廃止すべき」「財源は高額所得者の保険料負担を増やす、160兆円を超える年金積立金を活用する」「今の、不安定な雇用を改善することと合わせて、最賃引き上げるなどの政策を行うべき」とのべ、選挙で、安倍政権に審判をと訴えました。

年金者組合加藤副委員長は、16年12月にわずかの審議で成立した年金カット法の非人間性を指摘。「デフレ下で実施しないとしてきた削減の仕組みを取り払い、19年度の年金額改定では、カット法を実施しキャリアーオーバーで、2年分0・5%の削減が行われました。賃金が0・6%上

がったので、『実質額は0・1%上がった』とごまかす安倍首相は許されない。『100年安心』と言われる年金制度は、保険料は上がり続け、給付は切り下げるもの」と批判。全厚生川名書記長は、不平等をなくし、応能負担で、所得の再配分を行う施策が求められているとして、「高額所得者の厚生年金保険料の応能負担を進める」「年金積立金は01年の144兆円から17年164兆円まで積みあがっている。

そのうち株投資などに回されている金額は39兆円から156兆円となっている。積立金のおかしな使い方を質し計画的に取り崩すことが必要」「今回2000万円問題で国民の年金不信が広がっている。国民の声を受け止める政治への転換が必要だ」とのべました。



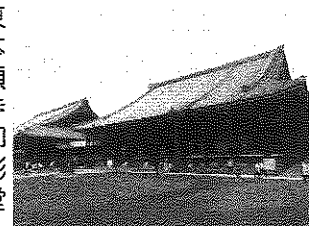
行楽

歩いてみよう

下京の寺や施設を散策

京都支部 中村 崇

○今回は、下京を歩こうと京都駅に立った。目に入るのはやはり「京都タワー」、展望台に上れば京都の街は一望できる。今回は歩くのだからと上るのはパスして、烏丸通りを北に少し歩き、七條通りを過ぎると東本願寺である。折角だから御影堂門から境内に入り、御影堂、阿弥陀堂、ギヤラリーと回った。東本願寺は誰でも知っているといえるのだが、少し「本願寺」について学習した。そもそも親鸞聖人が開祖となった「浄土真宗」の寺で、1591年に秀吉から堀川六条を寺地として寄進され、本願寺が建立され、後に宗派内の対立から、1602年に家康から烏丸七條に寺地を寄進され、御堂を建立した。よって、西にあるのを「真宗本願寺派」、東にあるのを「真宗大谷派」と呼んでいる。戦国時代には、



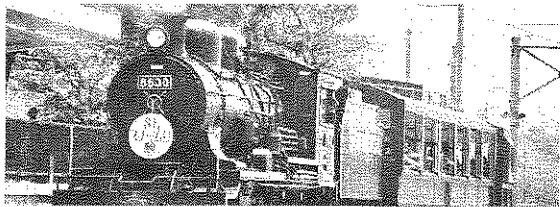
東本願寺御影堂と阿弥陀堂

時の権力者につき、明治、昭和では天皇制国家のもと戦争に協力した。これらの行為を懺悔し、純粋な信仰運動を軸として歩み続ける。と書かれていた。

○ここを出て花屋町通りを西に歩けば堀川通りに出て西本願寺である。ここには、龍谷大学のキャンパスもあり、若い人の出入りが多い。境内からキャンパスを通り抜けて大宮通りが出て、北に行くと島原通り、西に通れば昔、花街があった地に出る。今も建物にその時代の面影（角屋文化美術館）を残している。JR山陰線をくぐると京都の高齢者事業団が清掃の仕事を受けている第一中央市場である。休みの日で閑散としているが、平日はブラブラ歩いているとはねられそうな活気に満ちた場所でもある。

○中央市場の中を南へ歩くと七条通りで新装なった「京都鉄道博物館」がある。鉄道と云う言葉には大人も子どもも関心を持ち、深くは言えないが「見る・さわる」だけでも懐かしくなる。

この横に梅小路公園があり「朱雀の庭」と名した庭と広場があり、憩いの場としてよかった。公園は家族連れや老若男女のカップルなど沢山の人がおられた。この横に京都水族館もあり、子ども連れが入っていたが、入場はパスして京都の市バス乗車無料の「敬老乗車証」を使って帰路についた。

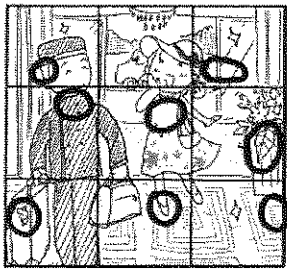


SLスチーム



編集 後記

◆6月の初旬に自宅の裏の田圃に水が挿入された。その日の夜、3反ほどある田圃から「ゲロゲロ」「ゲロゲロ」の大合唱が始まった。これらの蛙たちは、昨日まで地下で冬眠していて水が染みて、一斉に地上に這い出し、この合唱となったのかと思うと、そのたくましさにうれしくなった。◆数日たって田圃一面に水が行き渡り、田圃の向かいにあるマンションを映し、夜は月の姿を映し出している。小生に「文才」があれば美しい詩の一節でもひねり出せるのだろうがそのようなものを持ち合わせていない。◆休みの日、裏の田圃でにぎわいの声、あの「ゲロゲロ」でなく、機械音で「ザツザツ」「ザツザツ」という音と、人の声、窓か



ら外を見ると田植えが始まったのだ。農家も平日は勤めに出ている人が多いと聞く。休みの日に応援をもらったりして一気に苗を植えてしまうのであろう。◆夕方、日が沈むころ田植えが終わり、再び静かになったが、人がいなくなるのを待っていたかのように「ゲロゲロ」「ゲロゲロ」が始まった。◆数日たって、夕方仕事から帰ってきて田圃を見ると、麦藁帽を被った農家の人が田圃の端に立って、苗が育ち、揃ってくる水田をじつと眺め「丈夫に育ってくれよ」と願っている姿に見えた。「ゲロゲロ」には閉口するが、ここにマンションが立てばそれどころではない。「大変だろが、米作り頑張ってくれよ」と声をかけた。(中)